

3 - (1) - A(全量)



3-①-B (全量)



3-①-C (全量)



3-①-D (全量)



3-①-E (全量)

回収された漂着ゴミ (St. 3:青石海岸、平成 19年 10月)

表 18 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 4:田下海岸)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100㎡)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0. 1	9
		2 プラボトル	0. 1	1. 4	5
		3 容器類	0. 3	1. 6	97
		4 ひも類・シート類	0. 9	7. 7	125
		5 雑貨類	0. 2	0. 6	35
		6 漁具	3. 1	16. 2	25
		7 破片類	1.0	6. 1	428
		9 その他具体的に	0.6	2. 2	43
Ļ	プラスチック類計	0.157.60	6. 3	36.0	767
2	ゴム類	2 風船	0.0	0.0	4
		3 ゴム手袋	0. 2	0. 3	2
	% , MT = 1	5 ゴムの破片	0.0	0.0	3
┝	ゴム類計		0. 3	0. 4	9
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	/
	30 'A	3 発泡スチロールの破片	0.0	0. 2	28 35
F	発泡スチロール類計	0 / − 1.	0.0	0. 2	
ا ا	布類	3 布片	0.0	0. 1	2
	/- *x = 1	5 布ひも	0.3	2. 3	
<u>_</u>	布類・計	1145 = >	0.3	2. 4	3
٥	ガラス・陶磁器類	<u>1</u> ┃ガラス 3┃ガラス破片	0. 3 0. 3	0. 4	3
	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	3 カラス破斤		0. 2 0. 7	55
⊣	ガラス・陶磁器類 計金属類	11/5	0. 6 0. 1	0. 7	58
l ′	立 馬領		0. 1	0. 7	8
		- 3 粧貝短 - 4 金属片	0.0	0.0	0
	金属類計	4 並属力	0.0	0. 0	16
Q	その他の人工物		0. 2	0. 7	15
١٠	との他の人工物	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	2
		6 その他具体的に	0. 0	0. 0	1
	その他の人工物 計	のこの個共体的に	0.5	0. 4	18
a	生物系漂着物	1 流木、潅木等	4. 3	17. 0	
"	工7076/末月70	2 海藻	11.6	53. 9	
	生物系漂着物 計		15. 9	70. 9	3
<u>c+</u>	14(田下海岸) 計		24. 1	111.7	909
		乗号が0 05kα土洪ズキスコ k たき		111. /	909

注1:表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05k未満であることを示す。

注3:表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。

注4:表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



回収された漂着ゴミ (St. 4:田下海岸、平成 19年 10月)

表 19 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果(中分類、St.5:ミヤダ浜)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100m²)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	5
		2 プラボトル	0.0	0.0	1
		3 容器類	0. 1	0.3	25
		4 ひも類・シート類	0.3	3.0	56
		5 雑貨類	0.0	0. 2	11
		6 漁具	0. 5	0.8	10
		7 破片類	0. 4	2. 1	111
		9 その他具体的に	0.0	0. 2	15
	プラスチック類 計		1.4	6. 7	234
2	ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0. 0	2
		6 その他具体的に	0. 2	0. 6	1
	ゴム類 計		0. 2	0. 6	3
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0. 2	4
		3 発泡スチロールの破片	0.0	2. 3	34
	発泡スチロール類 計		0. 1	2. 5	38
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0. 1	0. 2	1
		3 ガラス破片	0. 7	0. 5	343
	ガラス・陶磁器類 計		0.8	0. 6	344
7	金属類	3 雑貨類	0.0	0. 0	<u>2</u> 2
		4 金属片	0.0	0. 0	2
	金属類 計		0.0	0. 0	4
8	その他の人工物	6 その他具体的に	0.0	0. 0	1
	その他の人工物 計		0.0	0. 0	1
9	生物系漂着物	1 流木、潅木等	0.8	9. 1	_
		2 海藻	0. 2	3. 2	_
L	生物系漂着物計	1.0	12. 2		
St.	.5(ミヤダ浜) 計		3. 5	22. 7	624

注1:表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05k未満であることを示す。

注3:表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。



5-①-A (全量)



5-①-B (全量)



5-①-C (全量)



5-①-D (全量)



5-①-E (全量)

回収された漂着ゴミ (St. 5: ミヤダ浜、平成 19年 10月)

(2) 赤川河口部

各調査測点における中分類毎の漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果を表 20~表 24に示す。

表 20 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 1)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100㎡)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0.0	3
		2 プラボトル	0. 1	0.8	3
		3 容器類	0. 1	0. 4	12
		4 ひも類・シート類	0. 2	0. 5	27
		5 雑貨類	0.0	0. 1	11
		6 漁具	0. 1	0. 2	7
		7 破片類	0. 3	1. 3	142
		9 その他具体的に	0. 2	0. 6	27
	プラスチック類 計		1.0	4. 1	231
2	ゴム類	2 風船	0.0	0. 0	0
		4 輪ゴム	0.0	0.0	1
		5 ゴムの破片	0. 1	0. 4	3
		6 その他具体的に	0. 1	0. 3	1
	ゴム類 計		0. 2	0. 6	4
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0. 0	0
		3 発泡スチロールの破片	0. 1	0. 4	11
	発泡スチロール類 計		0. 1	0. 4	11
5	布類	3 布片	0.0	0. 0	2
	布類 計		0.0	0. 0	2
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0. 5	0. 6	3
		3 ガラス破片	0.0	0. 0	2
	ガラス・陶磁器類 計		0. 5		5
7	金属類	1 缶	0. 1	0. 3	1
		4 金属片	0.0	0. 0	1
	金属類 計		0. 1	0. 3	2
8	その他の人工物	1 木類	3. 7	5. 2	2
		4 建築資材	0.0	0.0	1
		5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0
		6 その他具体的に	0.0	0. 0	1
	その他の人工物 計		3. 7	5. 3	3
9	生物系漂着物	1 流木、潅木等	60. 2		5
	生物系漂着物 計		60. 2		5
St.	.1(袖の浜) 計	重量がΛ ΛΕΙνα土洪でもスコレカ -	65. 9	159. 1	263

注1:表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05k未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05k未満であることを示す。 注3:表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。

注4:表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



回収された漂着ゴミ (St. 1、平成 19 年 11 月)

表 21 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 2)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100㎡)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	2 プラボトル	0. 2	1. 0	2
		3 容器類	0. 1	0. 3	18
		4 ひも類・シート類	1.7	5. 8	23
		5 雑貨類	0.0	0.1	9
		6 漁具	0.0	0.1	2
		7 破片類	0.4	1.4	319
		9 その他具体的に	0.3	0.8	48
2	プラスチック類 計 ゴム類	11-12 11	2. 7 0. 0	9. 4	421
4	コム類	1 ボール 2 風船	0.0	0.0	0
			0.0	0. 0 0. 0	1
		4 輪ゴム 5 ゴムの破片	0.0	0.0	1
		6 その他具体的に	0.0	0. 0	1
	 ゴム類 計	りての他共体的に	0.1	0. 2	3
3	発泡スチロール類	3 発泡スチロールの破片	0. 0	0. 2	12
ľ	発泡スチロール類 計	0 光化八丁二 7000 版 /	0.0	0. 1	12
5	布類	3 布片	0.0	0. 0	1
`	布類 計		0.0	0. 0	1
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0. 2	0. 3	2
		3 ガラス破片	0.0	0. 0	0
	ガラス・陶磁器類 計		0. 2	0. 3	2
7	金属類	1 缶	0. 1	0. 2	1
		3 雑貨類	0.0	0. 0	1
		4 金属片	0.0	0. 0	0
	金属類計		0. 1	0. 2	2
8	その他の人工物	1 木類	0.8	2. 0	1
		5 医療系廃棄物	0.0	0. 0	1
		6 その他具体的に	0.0	0. 0	0
L	その他の人工物 計		0.8	2. 0	2
9	生物系漂着物	1 流木、潅木等	20. 4	67. 0	2
		2 海藻	0.0	0. 0	0
L	生物系漂着物 計		20. 4	67. 0	2
St.	1(袖の浜) 計	チョバヘ ハロ・・・ サイナファレナ	24. 4	79. 1	445

注1: 表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2: 表中の容量の「0.0」は、容量が0.05kg未満であることを示す。 注3: 表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。

侵食により消失





2-③ (全量)



2-④ (全量)



2-⑤ (全量)

回収された漂着ゴミ (St. 2、平成 19 年 11 月)

表 22 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 3)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100㎡)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	1 袋類	0.0	0. 1	3
		2 プラボトル	0.0	0. 2	1
		3 容器類	0. 0	0. 1	8
		4 ひも類・シート類	0. 6	2. 9	24
		5 雑貨類	0.0	0. 1	9
		6 漁具	0. 2	0.8	_6
		7 破片類	0. 2	0.6	71
	0	9 その他具体的に	0. 2	0. 4	15
Ļ	プラスチック類計		1.3	5. 1	136
2	ゴム類	5 ゴムの破片	0.0	0.0	0
	* , * + -	6 その他具体的に	0.0	0. 1	0
Ļ	ゴム類計		0.0	0. 1	
3	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0.0	1
	30 ケフィロ リギニ	3 発泡スチロールの破片	0.0	0.0	3 4
—	発泡スチロール類計		0.0	0.0	4
	紙類 紙類 計	2 包装	0.0	0. 0 0. 0	0
		214			2
ا ا	布類	3 布片 6 その他具体的に	0.0	0. 1 0. 2	0
	布類 計	りての他具体的に	0.0	0. 2	2
	<u>Ͳ類 副</u> ガラス・陶磁器類	1 # = 7	0.0	0. 3	<u>Z</u>
١٠	カラグ 両脳命規	_1 <mark>ガラス</mark> 3ガラス破片	0. 2	0. 3	1
	ガラス・陶磁器類 計		0.0	0. 0	2
7	金属類	11缶	0. 2	0. 0	0
′	业内农	4 金属片	0.0	0.0	1
		5 その他	0.0	0. 0	1
	金属類 計	<u> </u>	0.0	0. 1	3
8	その他の人工物	1 木類	1. 6	5. 3	2
ľ	との他の人工協	6 その他具体的に	0.0	0. 0	0
	その他の人工物 計	C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	1. 6	5. 3	2
9	生物系漂着物	1 流木、潅木等	17. 5	60.8	4
		2 海藻	0.0	0. 1	0
	生物系漂着物 計	- 11時/不	17. 5		5
St	<u>1170水深省100 日</u> 11(袖の浜) 計	20. 7	72. 0	155	
		重量が0.05kgキ港でも3− した		12.0	100

注1: 表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2: 表中の容量の「0.0」は、容量が0.05kg未満であることを示す。 注2: 表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。 注4: 表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



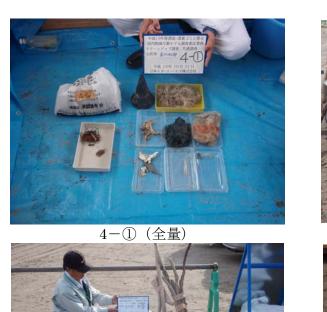
3-⑤ (全量) 回収された漂着ゴミ (St. 3、平成 19 年 11 月)

表 23 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 4)

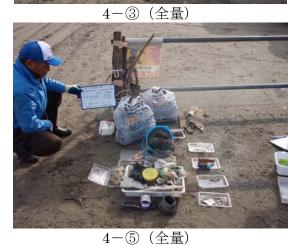
	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100㎡)	個数 (個/100㎡)
1 プラスチック類	1 袋類	0. 3	1. 1	8
	2 プラボトル	0. 2	1. 0	4
	3 容器類	0. 2 1. 2	1. 0	22
	4 ひも類・シート類		6. 6	52
	5 雑貨類	0.1	0. 2	15
	6 漁具	0.6	2.0	11
	7 破片類	0.8	3.7	185
ラニフィ 4 ※ 三	9 その他具体的に	0.4	1.9	35
プラスチック類 計 2 ゴム類	1142 11	3.8	17. 5 0. 0	332
2 ゴム類	1 ボール 2 風船	0.0	0.0	0
	2 <u> </u>	0.0	0.0	0
	<u> 5 ゴムチ表</u> 5 ゴムの破片	0.0	0. 0	1
	6 その他具体的に	0.0	0. 0	1
ゴム類計	「りての他共体的に	0. 1	0. 2	3
3 発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.0	0. 0	1
	3 発泡スチロールの破片	0.0	0. 1	3
発泡スチロール類 計	1 - 13500	0.0	0. 1	4
4 紙類	1 容器類	0.0	0. 0	0
紙類 計		0.0	0. 0	0
5 布類	3 布片	0.0	0. 0	2 2
布類 計		0.0	0. 0	2
6 ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0. 2	0. 4	<u>2</u> 5
	3 ガラス破片	0. 1	0.1	5_
ガラス・陶磁器類 計		0.3	0.4	7
7 金属類	4 金属片	0.0	0.0	0
	5 その他	0.0	0.0	0
金属類計	】 1 → ※5	0. 0 2. 1	0. 0 4. 8	<u>0</u> 3
8 その他の人工物	1 木類 4 建築資材	0.0	0.0	0
	5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0
	6 その他具体的に	0.0	0. 1	0
その他の人工物 計	「しての心共体的に	2. 1	4. 9	4
9 生物系漂着物	▲	15. 8	54. 9	7
一	2海藻	0. 2	1. 2	1
生物系漂着物 計	-	15. 9	56. 1	8
<u> 1 1 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 </u>		22. 3	79. 3	359

注1:表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。

注2:表中の容量の「0.0」は、室量が0.05k未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05k未満であることを示す。 注3:表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。 注4:表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。













回収された漂着ゴミ (St. 4、平成 19 年 11 月)

表 24 漂着ゴミ材質別重量・容量の集計結果 (中分類、St. 5)

	大分類	中分類	重量 (kg/100㎡)	容量 (l/100m²)	個数 (個/100㎡)
1	プラスチック類	1 袋類	0. 1	0. 5	3
		2 プラボトル	0. 1	0. 9	3
		3 容器類	0.0	0. 1	7
		4 ひも類・シート類	0. 2	1. 1	16
		5 雑貨類	0.0	0.1	6
		6 漁具	12.0	24. 2	4
		7 破片類	0.2	0.7	53
		9 その他具体的に	0.0	0.1	5
Ļ	プラスチック類計	0 - 1 - T - C	12.8	27. 6	96
4	ゴム類	3 ゴム手袋 5 ゴムの破片	0. 0 0. 0	0. 0 0. 0	0
		5 コムの吸力 6 その他具体的に	0.0	0.0	1
		りての他具体的に	0. 2	0. 2	2
7	発泡スチロール類	1 容器・包装等	0.2	0. 2	1
١٦	元心へ)ロール規	1 登録 - C表 す 3 発泡スチロールの破片	0.0	0. 0	6
	発泡スチロール類 計	0 光化八十二 7000 版 / 1	0.0	0. 1	6
5	布類	3 布片	0.0	0. 0	
ľ	布類 計	0 11,77	0.0	0. 0	2 2
6	ガラス・陶磁器類	1 ガラス	0. 1	0. 1	1
		3 ガラス破片	0.0	0. 0	3
	ガラス・陶磁器類 計		0.1	0. 1	3
7	金属類	1 缶	0.0	0. 1	1
		3 雑貨類	0.0	0. 0	0
		4 金属片	0.0	0.0	1
		5 その他	0.0	0.0	0
Ļ	金属類 計	. I takes	0.0	0.1	2
8	その他の人工物	1 木類	0.1	0.3	0
		4 建築資材	0.0	0.0	1
		5 医療系廃棄物	0.0	0.0	0
	7040174	6 その他具体的に	0.0	0.0	0 2
F	その他の人工物計	1	0.1	0.3	2
9	生物系漂着物	1 <mark> 流木、潅木等</mark> 2 海藻	20.1	70. 5	0
	上版玄海美版 <u>针</u>	2 海藻	0. 0 20. 1	0. 0 70. 5	0
C+	生物系漂着物 計 1/対の近) 計	33.3	99. 0	113	
٥t.	1(袖の浜) 計	აქ. პ	99. 0	113	

注1:表中の重量の「0.0」は、重量が0.05kg未満であることを示す。 注2:表中の容量の「0.0」は、容量が0.05kg未満であることを示す。 注3:表中の個数のうち「潅木」および「海藻」は、個数を計測していないため「一」で示す。 注4:表中の個数は、面積換算しているため、合計値が合わない場合がある。



5-① (全量)



5-② (全量)



5-③ (全量)



5-④ (全量)



5-⑤ (全量)

回収された漂着ゴミ (St. 5、平成 19 年 11 月)